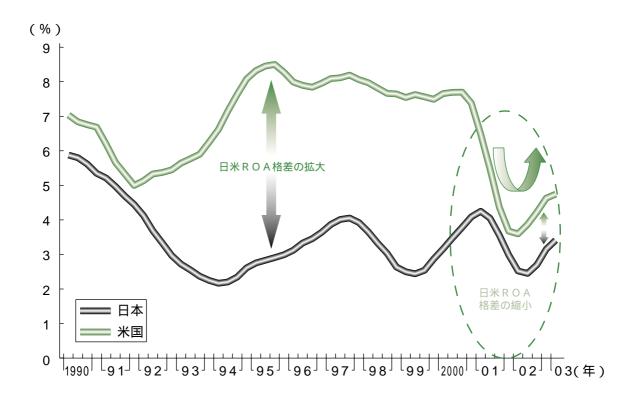
## グラフを読み解く

## わが国製造業企業のROAの推移



(注) 1. ROA = 経常利益 ÷ 総資本、4 四半期移動平均 2. 日本:製造業・全規模、米国:製造業・資産規模 2,500 万ドル以上

(資料)財務省「法人企業統計季報」、Bureau of the Census "Quarterly Financial Report"

ROA(=経常利益÷総資本)は、投下された資本からどれだけ多くの利益が生み出されたかという、企業の収益性を図るための代表的な指標である。わが国製造業企業のROAを見ると、02年央にボトムを打ち、03年1~3月期は3.4%と持ち直し基調にある。これは、リストラの進展による経費及び資産の圧縮と輸出増等による海外からの利益獲得が主因である。他方、米国製造業のROAも、01年のIT不況に伴い大

幅に低下したものの、02年以降、回復に向かっている。

日米企業のROAを比較すると、90年代に格差は拡がったが、近年は格差縮小に向かっている。国内経済が深刻なデフレ下にあり、製造業を取り巻く環境が厳しいにもかかわらず、日米格差が縮小しているのは、わが国製造業企業のたゆまない努力の賜物といえよう。

(益田 沙織 TEL.03-3201-0212)